

令和3年度数理経済学会 評議会 議事録

場所：関東学院大学関内メディアセンター M-801 ビル（+オンライン参加）

日時：2021年11月5日（金）17:45～19:00

出席者（会場）：小宮英敏（議長）、石川竜一郎、細矢祐誉、野口光宣、

出席者（オンライン）：神谷和也、胡雲芳、武岡則男、上東貴志、鈴木岳

欠席者：本多俊毅、二神孝一、尾崎裕之

委任状：本多俊毅、二神幸一

委任状を含め、評議員11/12で定足数充当（2/3）

議事内容：

1. 令和3年度事業報告

以下の諸報告が承認された。

(a) 関東地区セミナー：別紙資料（アジェンダに掲載）に示された内容が報告された。

(b) 近畿地区セミナー：別紙資料（アジェンダに掲載）に示された内容が報告された。

(c) 年次研究集会：予定通り開催された。

(d) 学会誌：神谷学会誌委員長より以下の報告がなされた。

今年3月に Communication in Economics and Mathematical Sciences がJ-Stageに採択され、来年3月の創刊に向けて準備中である。これに伴い現時点で8人の会員が投稿を予定している。

(e) 数理経済学叢書：武岡叢書委員会幹事よりアジェンダ1.(e)項に記載された内容の活動報告があった。

2. 令和3年度決算の見とおし

今年度の決算見通しについて別紙資料の通り報告され、承認された。

3. 令和4年度事業計画・予算

来年度の予算（案）について別紙資料の通り報告され、承認された。

4. 会員数の増減

アジェンダの記載の通りの報告があった。

5. 令和4年度役員の改選

以下の諸点が承認された。

- 評議員については、武岡則夫先生、石川竜一郎先生、野口光宣先生の任期満了を受けて、その補充人事として新井拓児先生（慶應義塾大学）、武藤功先生（防衛大学）、藤生源子先生（横浜国立大学）に評議員就任の依頼をすることが了承された。その後新井先生と武藤先生から承諾のお返事を得た。
- 研究集会担当理事に、石川竜一郎先生の後任として、田中久稔先生（早稲田大学）に依頼することが了承された。
- 船木由彦先生が定例セミナー担当理事として今年度での任期満了を迎えるに伴い、船木先生には理事職から離れて引き続き定例セミナーの担当をお願いするとともに、浦井憲先生が長年理事の肩書なしで近畿地区の定例セミナーを担当されてきたことなどに鑑み、定例セミナー担当理事職について再考の必要があることが確認された。船木先生からはその後定例セミナーをご担当頂く了承を得た。
- 小宮会長から今季限りで会長職を辞する旨の発言があり、この申し出が承認された。小宮先生から後任の会長候補として原千秋先生（京都大学）に依頼することが提案され、承認された。その後原先生から承諾のお返事を得た。

6. 学会誌委員会、叢書編集委員会の刷新に伴う学会規約の改訂

別紙の通りの規約改定が原案通り承認された。加えて、新たな学会誌委員会、叢書委員会共にその任期が令和3年4月1日より開始していることが確認された。

7. 学会の日本語名称について

英語名と日本語名がそろえて「日本数理経済学会」としてはどうかという提案があったが、当面は現状の名称を維持することになった。

8. 会計検査の書類などの押印の廃止について

会計検査報告書は今後押印を求めないという提案が会長から提案され承認された。

9. その他

特にはなかった。

添付資料：アジェンダ、令和3年度決算見通し、令和4年度予算案、数理経済学会新規約案（令和4年4月1日付）

署名人署名欄

小宮英敏	鈴木岳
------	-----